

EVNIA

27M2N5500XI



JA

ユーザーマニュアル



製品登録およびサポートについては、www.philips.com/welcome をご覧ください。

PHILIPS

目次

1. 重要	1
1.1 安全上の注意と保守	1
1.2 表記の説明	3
1.3 製品および梱包資材の廃棄	4
2. モニターの設置	5
2.1 取り付け	5
2.2 モニターの操作	6
2.3 VESAマウントの組み立て	9
2.4 MultiView	10
3. 画像最適化	12
3.1 SmartImage	12
3.2 SmartContrast	14
3.3 カラースペースのカスタマイズ	14
4. Adaptive Sync	15
5. HDR	16
6. 技術仕様	17
6.1 解像度およびプリセットモード	20
7. 電源管理	22
8. カスタマーサポートおよび保証	23
8.1 フィリップス フラットパネルモニター ー ピクセル欠陥に関する方針	23
8.2 カスタマーケアおよび保証	26
9. トラブルシューティング & よくある 質問	27
9.1 トラブルシューティング	27
9.2 よくある質問 (FAQ)	29
9.3 マルチビューに関するFAQ	31

1. 重要

本電子ユーザーガイドは、Philipsモニターをご使用になるすべての方を対象としています。モニターをご使用前に、必ず本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニターの操作に関する重要な情報および注意事項が記載されています。

Philipsの保証は、製品が本来の目的および取扱説明書に従って使用され、かつ購入日、販売店名・機種、製品の製造番号が記載された原本の請求書または領収書の提示がある場合に適用されます。

1.1 安全上の注意と保守

⚠ 警告

本書で指定されていない制御、調整、または手順を行うと、感電、電気的な危険、および/または機械的な危険にさらされる恐れがあります。

モニターの接続およびご使用の際は、必ず以下の指示をお読みにになり、それに従ってください。

イヤホンやヘッドフォンから発生する過度な音圧は、聴覚障害の原因となる場合があります。イコライザーを最大に設定すると、イヤホンやヘッドフォンの出力電圧が上昇し、結果として音圧レベルが高くなります。

操作

- モニターは直射日光の当たらない場所に設置してください。そのような環境下に長期間さらされると、モニターの変色や破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイを油から遠ざけてください。油によってディスプレイのプラスチック製カバーが損傷し、保証が無効になる場合があります。
- 通気孔に落下したり、モニター内部の電子部品の適切な冷却を妨げたりする可能性のある物体は取り除いてください。
- 筐体の通気孔を塞がないでください。

- モニターを設置する際は、電源プラグおよびコンセントに容易にアクセスできる状態であることを確認してください。
- 電源ケーブルまたはDC電源コードを抜いてモニターの電源を切った場合、通常動作に戻す前に、電源ケーブルまたはDC電源コードを接続してから6秒間待機してください。
- 必ずフィリップス純正の電源コードをご使用ください。電源コードが見つからない場合は、お近くのサービスセンターへお問い合わせください。（詳細は、「重要なお知らせ」マニュアル内のサービス窓口情報をご覧ください。）
- 指定された電源環境でご使用ください。不適切な電圧での使用は、故障の原因となり、火災や感電事故につながる恐れがあります。
- ケーブル類を保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを強く引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。また、モニターやその他の重量物をケーブルの上に載せないでください。ケーブルが破損すると、火災や感電の原因となる恐れがあります。
- 使用中は、モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。
- ベゼルからパネルが剥離するなどの損傷を防ぐため、モニターを下方へ-5度以上傾けないでください。下方への傾斜角度が最大-5度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。
- 使用中および輸送中は、モニターを叩いたり落したりしないでください。
- モニターの過度な使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。長い休憩を少ない回数で取るよりも、短い休憩をこまめにとることをお勧めします。例えば、50～60分間画面を連続使用した後、5～10分の休憩を取る方が、2時間ごとに15分の休憩を取るよりも効果的です。一定時間画面を使用する際の眼精疲労を防ぐために、以下を実践してください：
 - 長時間画面に集中した後、異なる距離にある物を見ること。

- 作業中に意識的にまばたきをすること。
- 目を優しく閉じたり、眼球を動かしたりしてリラックスさせること。
- 画面を適切な高さや角度に調整してください。
- 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してください。
- 周囲の照明を画面の明るさに合わせて調整してください。蛍光灯や光を強く反射する表面は避けてください。
- 症状が悪化した場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- 高温、直射日光、または極低温にさらされる場所でのモニターの保管および使用は避けてください。
- モニターの最適な性能を維持し、製品寿命を延ばすためには、以下の温度および湿度範囲内でご使用ください：
 - 温度：0°C～40°C (32°F～104°F)
 - 湿度：20% RH～80% RH

焼き付き／残像に関する重要なお知らせ

- オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにて、スクリーンセーバーおよびピクセルシフト機能を常に有効に設定してください。詳細については、「画面のメンテナンス」に関する第8章をご参照ください。
- 「焼き付き」「残像」「ゴーストイメージ」は、LCDパネル技術において既知の現象です。多くの場合、これらの現象は電源を切断した後、時間の経過とともに徐々に消失します。

⚠ 警告

画面を最良の状態で保護するため、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューからスクリーンセーバーとピクセルオービティング機能を常にオンにすることを強くお勧めします。

サービス

- 筐体のカバーは、資格のあるサービス担当者によってのみ開けてください。
- 修理または統合に関する書類が必要な場合は、お近くのサービスセンターにお問い合わせください。(重要な情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照できます。)
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光が当たる車内にモニターを放置しないでください。

ⓘ 注意

モニターが正常に動作しない場合、または本マニュアルに記載された操作手順について不明な点がある場合は、サービス技術者にご相談ください。

メンテナンス

- モニターを破損から保護するため、液晶パネルに過度の圧力をかけないでください。モニターを移動する際は、フレームを持って持ち上げてください。液晶パネルに手や指を当てて持ち上げないでください。
- 油性の洗浄液はプラスチック部品を損傷し、保証を無効にする場合があります。
- 長期間使用しない場合は、モニターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 軽く湿らせた布で清掃する必要がある場合は、必ずモニターの電源プラグを抜いてください。電源が入っていない状態であれば、乾いた布で画面を拭くことができます。ただし、アルコールやアンモニア系液体などの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 感電や製品への恒久的な損傷を防ぐため、モニターをほこり、雨、水、または過度の湿気にさらさないでください。
- モニターが濡れた場合は、直ちに乾いた布で拭き取ってください。
- モニター内部に異物や水分が侵入した場合は、直ちに電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いてください。その後、故障が生じた場合は、修理センターへ送付してください。

1.2 表記の説明

以下のサブセクションでは、本書で使われる表記規則について説明します。

注記、注意、および警告

本ガイド全体を通じて、テキストブロックにはアイコンが付随し、太字または斜体で印刷される場合があります。これらのブロックには、注記、注意、および/または警告が含まれています。

使用方法は以下の通りです：

注意

このアイコンは、コンピューターシステムをより効果的にご利用いただくための重要な情報やヒントを示しています。

注意

このアイコンは、ハードウェアへの潜在的な損傷やデータ損失を防ぐ方法に関する情報を示しています。

警告

このアイコンは、身体への危害の可能性を示し、その問題を防ぐ方法を説明しています。

一部の警告は異なる形式で表示される場合があります。アイコンが付いていないこともあります。このような場合、警告の具体的な表示方法は関連する規制機関によって定められています。

1.3 製品および梱包資材の廃棄

Waste Electrical and Electronic Equipment-WEEE



This marking on the product or its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed with normal household waste. You are responsible for the disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household, or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the number of reusable materials and minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's products, services, and activities.

From the planning, design, and production stages, Philips emphasizes the importance of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) following all Environmental Laws and taking back programs with the contractor company.

Your display is manufactured with high-quality materials and components which can be recycled and reused.

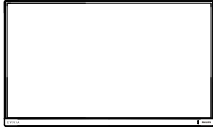
To learn more about our recycling program please visit:

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニターの設置

2.1 取り付け

1 同梱物



Power



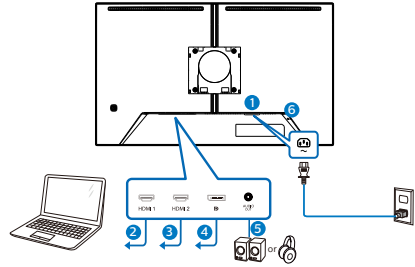
HDMI



DP

*地域により異なります

2 PCへの接続



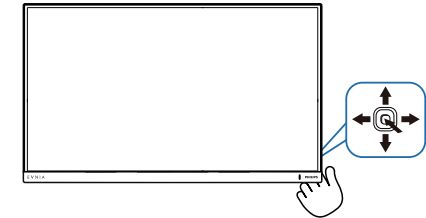
- ① AC電源入力端子
- ② HDMI 1入力端子
- ③ HDMI 2入力端子
- ④ DisplayPort入力端子
- ⑤ オーディオ出力端子
- ⑥ Kensingtonセキュリティスロット

PCへの接続

1. 電源コードをモニターの背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. モニターの信号ケーブルを、コンピューター背面のビデオ端子に接続してください。
4. コンピューターとモニターの電源コードを、近くのコンセントに挿し込んでください。
5. コンピューターとモニターの電源を入れてください。モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。

2.2 モニターの操作

1 コントロールボタンの説明

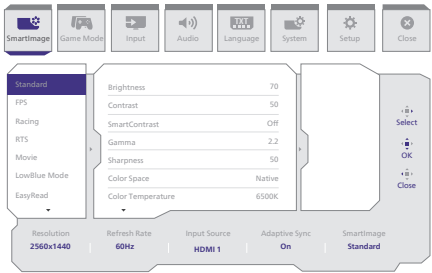


1		押すと電源が入ります。3秒以上長押しすると電源が切れます。
2		OSD メニューを表示します。 OSD の設定を決定します。
3		ゲームモードを調整します。 OSD メニューを調整します。
4		信号入力源を変更します。 OSD メニューを調整します。
5		SmartImage ゲームメニュー。 以下の選択肢があります：スタンダード、FPS、レーシング、RTS、ムービー、LowBlue モード、EasyRead、エコノミー、SmartUniformity、Game1、Game2。 モニターが HDR 信号を受信すると、SmartImage は HDR メニューを表示します。このメニューには以下の選択肢があります：HDR ゲーム、HDR ムービー、HDR ビビッド、DisplayHDR 400、パーソナル、オフ。 前の OSD 階層に戻る。

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは何ですか？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) は、すべてのPhilips製LEDモニターに搭載されている機能です。これにより、ユーザーは画面上の指示ウィンドウを通じて直接、画面のパフォーマンスを調整したり、モニターの各種機能を選択したりすることができます。以下に、使い勝手の良いOSDインターフェースを示します：



操作キーに関する基本的な使用方法

本PhilipsディスプレイのOSDメニューにアクセスするには、ディスプレイ背面にあるシングル・トグルボタンを使用します。このボタンはジョイスティックのように動作し、上下左右の4方向に傾けることでカーソルを移動できます。希望するオプションを選択するには、ボタンを押してください。

OSDメニュー

以下はオンスクリーンディスプレイの構造の概要です。後ほど各種設定を行う際の参考にしてください。

Main menu	Sub menu				
SmartImage	Standard, FPS, Racing, RTS, Movie, LowBlue Mode, EasyRead, Economy, SmartUniformity, Game1, Game2	Brightness	0-100		
		Contrast	0-100		
		SmartContrast	On, Off		
		Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6		
		Sharpness	0-100		
		Color Space	Native/sRGB/ DCI-P3/ Adobe RGB		
		Color Temperature	Native, Preset, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K		
		R.G.B. Settings	On, Off		
		Red	0-100		
		Green	0-100		
		Blue	0-100		
		Reset	Yes, No		
		SmartImage(HDR) (HDR source)	HDR Game, HDR Movie, HDR Vivid	Brightness	0-100
Contrast	0-100				
Light Enhancement	0-3				
Color Enhancement	0-3				
Reset	Yes, No				
Game Mode	Adaptive Sync, Smart MBR, Smart MBR Sync, Crosshair, Stark ShadowBoost, Smart Sniper, Low Input Lag, SmartResponse, Overclock, SmartFrame			Brightness	0-100
				Contrast	0-100
				Light Enhancement	0-3
				Color Enhancement	0-3
				Reset	Yes, No
				Off	
				Adaptive Sync	Adaptive Sync On, Adaptive Sync Off
				Smart MBR	MBR Level
		Smart MBR Sync	Smart MBR Sync On, Smart MBR Sync Off		
		Crosshair	Off, On, Smart Crosshair On		
		Stark ShadowBoost	Off, Level 1, Level 2, Level 3		
		Smart Sniper	Size Position		
		Low Input Lag	Low Input Lag On, Low Input Lag Off		
SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest				
Overclock	On, Off				
Input	Input	SmartFrame	SmartFrame Off SmartFrame On		
		Size	1,2,3,4,5,6,7		
		Brightness	0-100		
		Contrast	0-100		
		H. position	0-Max		
		V. position	0-Max		
		Audio	Volume, Mute, Audio Source	HDMI 1, HDMI 2, DisplayPort	On, Off
				Volume (0-100)	0-100
				Mute On, Mute Off	
				HDMI 1, HDMI 2, DisplayPort	
		Language	Language	English, Deutsch, Español, Ελληνικά, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
		System	HDMI Refresh Rate, OSD Setting, PIP/PBP, Smart Size, Pixel Orbiting, Over Scan	HDMI 1	144Hz, 400Hz, 425Hz
				HDMI 2	144Hz, 400Hz, 425Hz
Horizontal	0-100				
Vertical	0-100				
Transparency	Off, 1, 2, 3, 4				
OSD Time out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s				
PIP/PBP Mode	Off, PIP, PBP				
PIP/PBP Input	HDMI 1, HDMI 2, DisplayPort				
PIP Size	Small, Middle, Large				
PIP Position	Top-R, Top-L, Bottom-R, Bottom-L				
Swap					
Smart Size	Screen Size 1:1 4:3				
Pixel Orbiting	Pixel Orbiting On, Pixel Orbiting Off				
Over Scan	Over Scan On, Over Scan Off				
Setup	Power LED, Resolution Notice, Information, Reset	Power LED	0-4		
		Resolution Notice	Resolution Notice On, Resolution Notice Off		
		Information	Model SN		
		Reset	Yes, No		
Close					

ⓘ 注意

- ゲームモード:本モデルには、高品質な視覚体験を実現する新しいOSD機能が搭載されています。
- スマートMBR
モーションブラーを低減するため、本モニターのLEDバックライトはリフレッシュレートと連動して輝度レベルを制御し、最適な画像の鮮明度を実現します。なお、スマートMBRはゲームモードの一種であり、ゲームプレイ時以外はこの機能をオフにすることをお勧めします。画面のちらつきが発生する可能性があります。
- スマートMBRシンク
この機能は、スマートMBRとAdaptive Syncテクノロジーを組み合わせています。これにより、画面上のモーションブラーや残像が効果的に除去されます。高フレームレートでも、シャープで高速なゲーム映像を保証します。なお、スマートMBRシンクはゲームモードの一種です。
- スタークシャドウブースト
この機能は、明るい部分を白飛びさせることなく暗いシーンを強調します。スタークシャドウブースト機能には3つの選択可能なレベルがあり、コントラストを高めて色の彩度を向上させ、質感のある画像を提供することで、明るい環境でも暗い環境でも視認性を高めます。さらに、この機能は視覚の微調整を支援し、ゲーム中に敵をより素早く発見できるようにします。
- スマートクロスヘア
クロスヘアの色はデフォルトで設定されています。スマートクロスヘアをオンにすると、背景色の補色に応じて色が変化します。スマートクロスヘアは照準の精度を高め、敵をより容易に発見できるようにします。
- スマートスナイパー
この機能は、精密な照準のために1.0倍、1.5倍、または2.0倍の拡大ズームウィンドウを重ねて表示します。画面の中央または上部に配置できます。

3 解像度通知

本モニターは、ネイティブ解像度である2560 x 1440で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。

異なる解像度でモニターの電源を入れた場合、画面上に次のような警告が表示されます：最良の結果を得るには2560 x 1440を使用してください。

ネイティブ解像度の警告表示は、OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）メニューの「セットアップ」からオフに切り替えることができます。

4 モニターをオーバークロックする

オーバークロック機能はネイティブのリフレッシュレートを向上させますが、これに伴うリスクもあります。以下の手順に従って、お使いのモニターでオーバークロック機能を有効化してください：

1. まず、お使いのPCのグラフィックスカードを確認し、本モニターの最大解像度およびリフレッシュレートに対応していることを確認してください。
2. 必要に応じて、グラフィックスカードドライバの最新バージョンをインストールしてください。
3. オーバークロック信号ポートが利用可能であることを確認してください（詳細については、専用ユーザーマニュアルの「解像度とプリセットモード」の章を参照してください）。
4. オンスクリーンディスプレイ (OSD) 設定でリフレッシュレートを変更してください。

オーバークロック機能を有効にするには、OSDメニュー> ゲームモード> オーバークロックへ進んでください。



ⓘ 注意

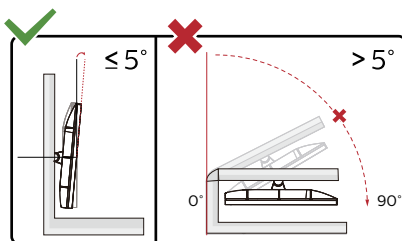
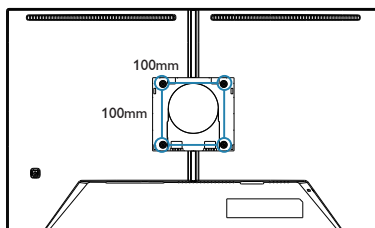
オーバークロックのデフォルト設定はオフになっています。これはモニターに回復不能な損傷を与える可能性があるためです。再起動後に画面表示に異常が生じた場合は、モニターのOSDメニューにあるオーバークロック設定をオフにしてください。または、電源ケーブルを抜き、再度接続する際にモニターのメニュータブの左ボタンを押し続けてください。画面が点灯するまでボタンを押し続けることで、オーバークロック機能がオフになり、モニターはデフォルトのリフレッシュレートに戻ります。

2.3 VESAマウントの組み立て

VESAマウントを組み立てる前に、損傷や怪我を防ぐため、以下の指示に従ってください。

ⓘ 注意

- 本モニターは100mm x 100mmのVESA規格準拠のマウントインターフェースに対応しています。VESAマウント用ネジはM4です。壁面への取り付け工事については、必ず製造元にお問い合わせください。
- 本モニターの壁面取付用ねじ穴のサイズは8.5ミリメートルで、背面カバーを含めた壁面取付穴の深さは10.7ミリメートルです。

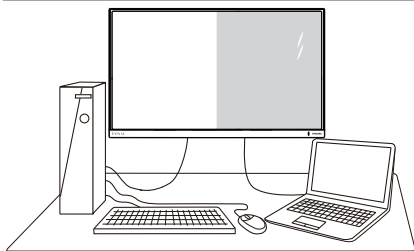


* ディスプレイのデザインは、本書に掲載されている図と異なる場合があります。

⚠ 警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- モニターの角度調整中は、画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

2.4 MultiView



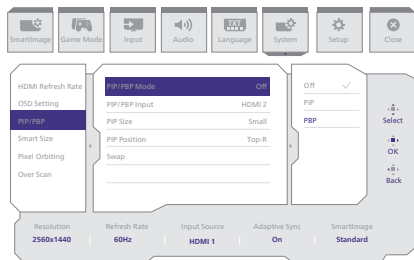
1 これは何ですか？

MultiView機能により、PCやノートブックなど複数のデバイスを同時に接続して並べて表示できるため、複雑なマルチタスク作業が容易になります。

2 なぜ必要なのですか？

超高解像度のPhilips MultiViewディスプレイにより、オフィスや自宅で快適に接続性の世界を体験できます。このディスプレイを使用すると、1つの画面で複数のコンテンツソースを便利に楽しめます。例えば、小さなウィンドウで音声付きのライブニュース動画フィードを確認しながら、最新のブログ記事を作成したり...あるいは、UltrabookからExcelファイルを編集しながら、デスクトップからのファイルアクセスのために安全な社内イントラネットにログインしたりすることができます。

3 OSDメニューでMultiViewを有効にする方法は？



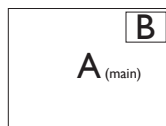
1. 右に切り替えてOSDメニュー画面に入ります。
2. 左または右に切り替えてメインメニュー[システム]を選択し、下に切り替えて確定します。
3. 上または下に切り替えて[PIP / PBP]を選択し、右に切り替えて確定します。
4. 上または下に切り替えて[PIP / PBPモード]を選択し、右に切り替えます。
5. [PIP]または[PBP]を選択するには上下キーで切り替え、選択を確定するには右キーを押します。
6. 次に、[PIP/PBP入力]、[PIPサイズ]、[PIP位置]、または[スワップ]を設定するために前の画面に戻ることができます。
7. 選択を確定するには右キーを押します。

4 OSDメニューにおけるMultiView機能

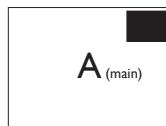
- PIP/PBPモード: MultiViewには[PIP]と[PBP]の2つのモードがあります。

[PIP]: ピクチャーインピクチャー

別の信号源のサブウィンドウを表示します。

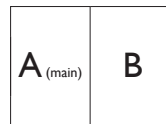


サブソースが検出されない場合：



[PBP]: ピクチャーバイピクチャー

他の信号源のサブウィンドウを横並びに表示します。



サブソースが検出されない場合。



⊖ 注意

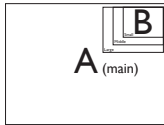
画面の上下にある黒い帯は、PBPモードで正しいアスペクト比を維持するためのものです。フルスクリーン表示をご希望の場合は、お使いのデバイスの解像度を推奨解像度に設定することで、黒い帯なしで2台のデバイスの映像を本ディスプレイに表示できます。なお、PBPモードではアナログ信号のフルスクリーン表示には対応していません。

- PIP/PBP入力: サブディスプレイのソースとして選択できるビデオ入力は、[HDMI 1]、[HDMI 2]、[DisplayPort] です。

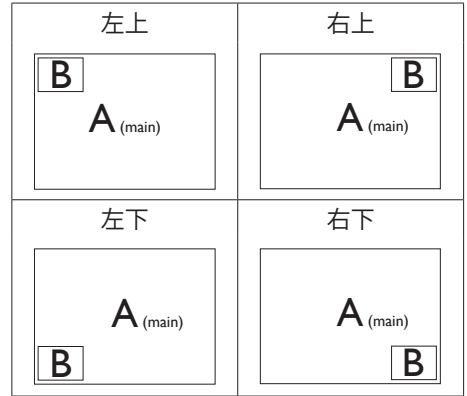
メイン/サブ入力ソースの互換性については、下記の表をご参照ください。

		SUB SOURCE POSSIBILITY (x1)		
MultiView	入力	HDMI 1	HDMI 2	DisplayPort
MAIN SOURCE (x1)	HDMI 1	●	●	●
	HDMI 2	●	●	●
	DisplayPort	●	●	●

PIP サイズ: PIP 機能の有効時、サブウィンドウのサイズは [Small]、[Middle]、[Large] の 3 種類から選択できます。

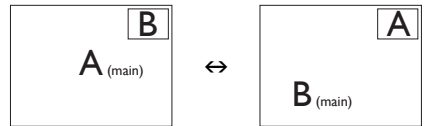


- PIP位置: PIP機能の有効時、サブウィンドウの表示位置は4箇所から選択できます。

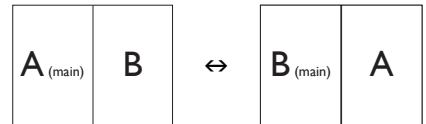


- スワップ: メイン画面のソースとサブ画面のソースが入れ替わります。

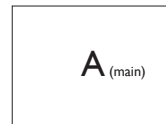
[PIP] モードで A と B のソースを入れ替える:



[PBP] モードで A と B のソースを入れ替える:



- オフ: MultiView機能を停止します。



⊖ 注意

SWAP機能を有効にすると、映像とその音声ソースが同時に切り替わります。

3. 画像最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImageは、さまざまな種類のコンテンツに合わせて表示を最適化するプリセットを提供し、明るさ、コントラスト、色、鮮明度をリアルタイムで動的に調整します。テキストアプリケーションでの作業、画像の表示、またはビデオの視聴など、どのような場合でも、Philips SmartImageは優れたモニターパフォーマンスをお届けします。

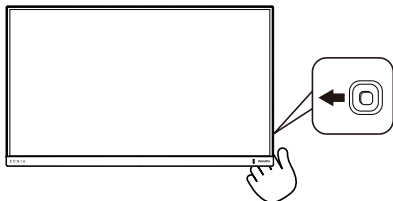
2 なぜ必要なのですか？

お気に入りのあらゆる種類のコンテンツを最適に表示できるモニターを持つことが理想的です。当社のSmartImageソフトウェアは、明るさ、コントラスト、色、鮮明度をリアルタイムで動的に調整し、モニターの視覚体験を向上させます。

3 どのように動作するのですか？

SmartImageは、画面に表示されているコンテンツを分析するフィリップス独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づいて、SmartImageはボタンを押すだけで、表示されているコンテンツを強化するために、画像のコントラスト、色の彩度、および鮮明度をリアルタイムで動的に強化します。

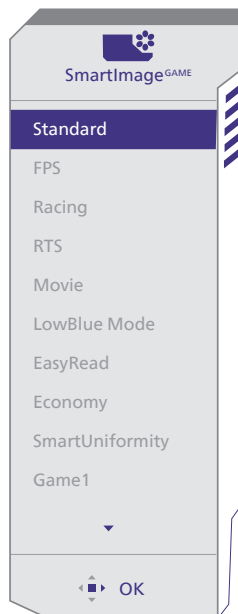
4 SmartImageを有効にする方法



1. 左方向へ切り替えると、SmartImageのオンスクリーンディスプレイが起動します。

2. 上下方向へ切り替えて、SmartImageモードを選択してください。
3. SmartImageのオンスクリーンディスプレイは5秒間表示されます。また、左方向へ切り替えて確定することも可能です。

以下のモードから選択できます：標準、FPS、レーシング、RTS、ムービー、LowBlueモード、EasyRead、エコノミー、SmartUniformity、Game1、Game2。

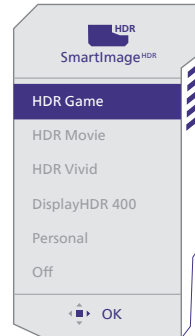


- 標準：テキストの視認性を高め、輝度を抑制することで読みやすさを向上させ、眼精疲労を軽減します。スプレッドシート、PDFファイル、スキャン文書などのオフィス作業において、読みやすさと生産性を大幅に高めます。
- FPS：ファーストパーソン・シューター（FPS）ゲーム向けです。暗部の黒レベル表現を向上させ、細部を明確に表示します。
- レーシング：レーシングゲーム向けです。最速の応答速度と鮮やかな色彩再現を実現します。

- RTS:リアルタイム・ストラテジー (RTS) ゲーム向けです。SmartFrame機能により、ユーザーが指定した領域をハイライト表示でき、その部分の画質を個別に調整可能です。
- ムービー:輝度を高め、色の彩度を深め、ダイナミックコントラストと鮮明なシャープネスにより、動画の暗い部分のあらゆるディテールを色あせなしで表示します。
- LowBlueモード:目に優しい生産性向上のためのLowBlueモード。研究によると、紫外線が目の損傷を引き起こす可能性があるのと同様に、LEDディスプレイからの短波長の青色光も時間の経過とともに目の損傷や視力への影響を与える可能性があります。ウェルビーイングのために開発されたPhilipsのLowBlueモード設定は、有害な短波長の青色光を軽減するスマートソフトウェア技術を使用しています。
- EasyRead:PDF電子書籍などのテキストベースのアプリケーションの読みやすさを向上させます。特別なアルゴリズムを使用して、テキストコンテンツのコントラストと境界のシャープネスを高めます。モニターの明るさ、コントラスト、色温度を調整することで、ストレスのない読書に最適化された表示を実現します。
- エコノミー:このプロファイルでは、日常のオフィスアプリケーションに適した表示を実現するために、明るさとコントラストが調整され、バックライトが微調整されます。
- Smartuniformity: LCDディスプレイでは、画面の異なる部分での明るさの変動は一般的な現象です。典型的な均一性は約75~80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすると、表示の均一性が95%以上に向上します。これにより、より一貫性があり、真実味のある画像が得られます。
- Game1: ユーザーの設定をGame1として保存しました。
- Game2: ユーザーの設定をGame2として保存しました。

このディスプレイが接続されたデバイスから HDR 信号を受信した場合は、ニーズに最も適したピクチャーモードを選択してください。

選択できるモードは6つあります：
HDR Game、HDR Movie、HDR Vivid、DisplayHDR 400、Personal、およびOff。



- HDR Game: ビデオゲームをプレイするための最適な設定です。白がより明るく、黒がより深くなることで、ゲームシーンは鮮明になり、暗い隅や影に隠れた敵を簡単に見つけることができます。
- HDR Movie: HDR映画を見るための理想的な設定です。より良いコントラストと明るさを提供し、よりリアルで没入感のある視聴体験を実現します。
- HDR Vivid: 赤、緑、青を強調し、実物に近い鮮やかな映像を実現します。
- DisplayHDR 400: VESA DisplayHDR 400規格に準拠しています。
- パーソナル: 画像メニューで利用可能な設定をカスタマイズします。
- オフ: SmartImage HDRによる最適化は行われません。

ⓘ 注意

HDR 機能をオフにするには入力デバイスおよびそのコンテンツの設定を無効にしてください。

入力デバイスとモニター間のHDR設定が一致していない場合、画質が低下する可能性があります。

3.2 SmartContrast

1 機能の説明

表示中のコンテンツを動的に解析し、最高の視認性と視聴体験を得るために、モニターのコントラスト比を自動的に最適化する独自のテクノロジーです。

2 なぜ必要なのですか？

SmartContrastは、あらゆる種類のコンテンツに対して最適な視認性と視聴の快適性を提供します。ゲームや動画などの明るい映像では、コントラストを動的に制御し、バックライトを調整します。さらに、モニターの消費電力を抑えることで、電気代の節約につながり、モニター本体の寿命も延びます。

3 どのように動作するのですか？

SmartContrastを有効にすると、表示中のコンテンツをリアルタイムで分析し、色調を調整してバックライトの輝度を制御します。この機能により、動画の視聴やゲームのプレイ時にコントラストが動的に強化され、優れたエンターテインメント体験を実現します。

3.3 カラースペースのカスタマイズ

閲覧中のコンテンツを適切に表示するため、適切なカラースペースモードを手動で選択できます。

1 閲覧中のコンテンツに合わせて、適切なカラースペースモードを選択してください：

1.  ボタンを押して、OSDメニューを表示します。
2.  または  ボタンを押してメインメニューの[SmartImage]を選択し、OKボタンを押します。
3.  または  ボタンを押して[Color Space]を選択します。
4. カラーモードのいずれかを選択します。
5. OKボタンを押して、選択を確定します。

2 以下の複数の選択肢があります：

- Native: ディスプレイが表現可能なフルレンジの色域。
- sRGB: ほとんどのPC用アプリケーションおよびゲーム、インターネット、Webデザイン向け。
- DCI-P3: デジタルシネマプロジェクター、一部の映画およびゲーム、Apple製品向け。写真撮影にも適しています。
- Adobe RGB: グラフィックスアプリケーション向け。

注意

HDRと色空間モードは同時に有効にすることはできません。色空間モードのいずれかを選択する前に、HDRを無効にしてください。

4. Adaptive Sync



Adaptive Sync

PCゲームでは、GPUとモニターが異なるレートで更新されるため、長年にわたり完全とは言えない体験が続いてきました。場合によっては、モニターの1回の更新周期中にGPUが多数の新しいフレームをレンダリングし、モニターがそれらのフレームの一部を組み合わせることで単一の画像として表示してしまうことがあります。この現象は「ティアリング」と呼ばれます。ゲーマーは「V-sync（垂直同期）」と呼ばれる機能を使用してティアリングを防ぐことができますが、GPUが新しいフレームを送信する前にモニターの更新タイミングを待機するため、画面のカクつき（スタッタリング）が発生することがあります。

また、V-syncを有効にすると、マウス入力の応答性や全体的なフレームレートも低下します。AMD Adaptive Syncテクノロジーは、新しいフレームの準備ができた瞬間にGPUがモニターを更新できるようにすることで、これらの課題をすべて解決します。その結果、ゲーマーは驚くほど滑らかで応答性が高く、ティアリングのない快適なゲーム体験を楽しむことができます。

対応するグラフィックカードが後に続きます。

- オペレーティングシステム
 - Windows 11/10
- グラフィックカード: R9 290/300シリーズおよびR7 260シリーズ
 - AMD Radeon R9 300シリーズ
 - AMD Radeon R9 Fury X
 - AMD Radeon R9 360
 - AMD Radeon R7 360
 - AMD Radeon R9 295X2

- AMD Radeon R9 290X
- AMD Radeon R9 290
- AMD Radeon R9 285
- AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260

- プロセッサー A-Series デスクトップおよびモバイルAPU
 - AMD A10-7890K
 - AMD A10-7870K
 - AMD A10-7850K
 - AMD A10-7800
 - AMD A10-7700K
 - AMD A8-7670K
 - AMD A8-7650K
 - AMD A8-7600
 - AMD A6-7400K
 - AMD RX 6500 XT
 - AMD RX 6600 XT
 - AMD RX 6700 XT
 - AMD RX 6750 XT
 - AMD RX 6800
 - AMD RX 6800 XT
 - AMD RX 6900 XT
 - AMD RX 6900 XT

5. HDR

Windows 10/11 システムでの HDR 設定。

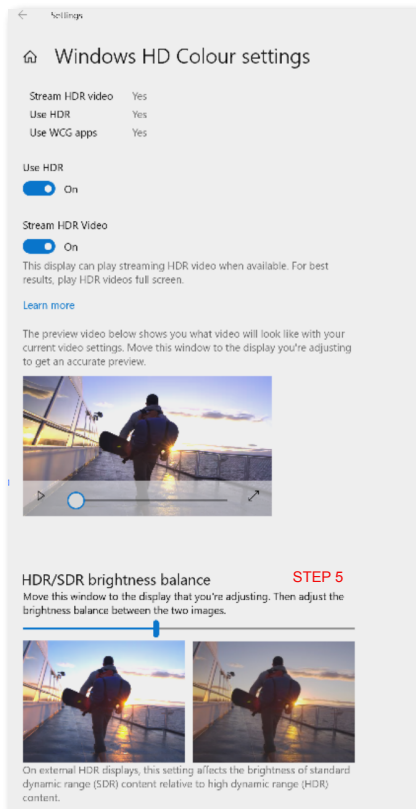
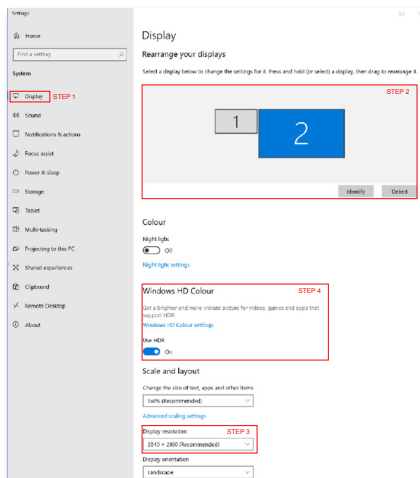
手順

1. デスクトップを右クリックして、「ディスプレイの設定」を開きます。
2. 対象のディスプレイ(モニター)を選択します。
3. 「ディスプレイの並べ替え」で、HDR対応のディスプレイを選択してください。
4. 「Windows HD Color設定」を選択してください。
5. SDRコンテンツの明るさを調整してください。

ⓘ 注意

Windows 10/11のエディションが必要です。常に最新バージョンにアップグレードしてください。以下のリンクは、Microsoft公式ウェブサイトからの詳細情報です。

<https://support.microsoft.com/en-au/help/4040263/windows-10-hdr-advanced-color-settings>



ⓘ 注意

HDR機能をオフにするには、入力デバイスおよびそのコンテンツ側で無効にしてください。入力デバイスとモニター間のHDR設定が一致しない場合、画質が低下する可能性があります。

6. 技術仕様

映像／表示	
モニターパネルの種類	IPSテクノロジー
バックライト	W-LED
パネルサイズ	27" W (68.5 cm)
アスペクト比	16:9
ピクセルピッチ	0.2331 (H) mm x 0.2331 (V) mm
コントラスト比（標準）	1000:1
推奨解像度	2560 x 1440 @ 60 Hz
最大解像度	2560 x 1440 @ 400 Hz (HDMI / DP) 2560 x 1440 @ 425 Hz (HDMI / DP オーバークロック)
視野角	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10 (typ.)
画像強化	SmartImage Game / SmartImage HDR
垂直リフレッシュレート	48 Hz - 400 Hz (HDMI / DP) 48 Hz - 425 Hz (HDMI / DP オーバークロック)
水平周波数	30 KHz - 629 KHz
sRGB	はい
フリッカーフリー	はい
表示色	1.07 B (8 bits + FRC) ¹
SoftBlue テクノロジー	はい ²
Adaptive Sync	はい
EasyRead	はい
SmartUniformity	はい
Delta E	はい
HDR	VESA Certified DisplayHDR™ 400
接続機能	
信号入力ソース	HDMI、DisplayPort
コネクター	HDMI 2.1 × 2 (HDCP 1.4、HDCP 2.3対応) DisplayPort 1.4 × 1 (HDCP 1.4、HDCP 2.3対応) オーディオ出力 × 1
同期信号入力	セパレートシンク
便利な機能	
MultiView	PIP/PBPモード（2デバイス同時表示）
OSD表示言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他の便利な機能	VESAマウント（100 x 100 mm）、ケンジントンロック
プラグ＆プレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 11/10、Mac OS X

電源			
消費電力	AC入力電圧 100VAC、60Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常動作時	25.7 W（標準値）	25.5 W（標準値）	25.4 W（標準値）
スリープ（スタンバイモード）	0.5 W（標準値）	0.5 W（標準値）	0.5 W（標準値）
オフモード	0.3 W（標準値）	0.3 W（標準値）	0.3 W（標準値）
放熱量*	AC入力電圧 100VAC、60Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常動作時	87.71 BTU/hr（標準値）	87.03 BTU/hr（標準値）	86.69 BTU/hr（標準値）
スリープ（スタンバイモード）	1.71 BTU/hr（標準値）	1.71 BTU/hr（標準値）	1.71 BTU/hr（標準値）
オフモード	1.02 BTU/hr（標準値）	1.02 BTU/hr（標準値）	1.02 BTU/hr（標準値）
電源LEDインジケータ－	オンモード：白、スタンバイ/スリープモード：白（点滅）		
電源	内蔵、100-240VAC、50/60Hz		

寸法	
スタンドなし製品（幅x高さx奥行き）	614 x 368 x 61 mm
包装込み製品（幅x高さx奥行き）	730 x 455 x 139 mm

重量	
製品	4.55 kg
包装込み製品	7.28 kg

動作条件	
温度範囲（動作時）	0° C ～ 40° C
相対湿度（動作時）	20% ～ 80%
気圧（動作時）	700hPa ～ 1060hPa
温度範囲（非動作時）	-20° C ～ 60° C
相対湿度（非動作時）	10% ～ 90%
気圧（非動作時）	500hPa ～ 1060hPa

環境およびエネルギー	
RoHS	はい
梱包材	100%リサイクル可能
特定物質	100% PVCおよびBFR不使用の筐体

キャビネット	
カラー	ダークスレート
仕上げ	テクスチャ

¹ 詳細については、第6.1章「ディスプレイ入力フォーマット」をご参照ください。

² 本モニターはSoftBlueテクノロジーを搭載しています。この統合機能により、視覚的な快適性が向上し、ブルーライトへの長時間曝露による健康への悪影響から保護されます。低ブルーライトパネルでは、415～455 nm範囲の表示発光と400～500 nmの表示発光の比率が50%未満となります。本モニターは最適な視覚的快適性を提供し、眼精疲労を最小限に抑え、持続的な集中力をサポートします。

注記

1. 本章に記載されているデータは予告なく変更される場合があります。最新版のリーフレットをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
2. SmartUniformityおよびDelta Eの情報シートが同梱されています。

6.1 解像度およびプリセットモード

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.00
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
35.16	800 x 600	56.25
37.88	800 x 600	60.32
48.08	800 x 600	72.19
46.88	800 x 600	75.00
49.73	832 x 624	74.55
48.36	1024 x 768	60.00
56.48	1024 x 768	70.07
60.02	1024 x 768	75.03
79.98	1280 x 1024	75.03
67.50	1920 x 1080	60.00
137.28	1920 x 1080	120.00
183.00	2560 x 1440	120.00
222.19	2560 x 1440	144.00
247	2560 x 1440	165.00
304	2560 x 1440	200.00
364	2560 x 1440	240.00
529	2560 x 1440	360.00
592	2560 x 1440	400.00
621	2560 x 1440	420.00 (オーバークロック)
629	2560 x 1440	425.00 (オーバークロック)

ⓘ 注記

本ディスプレイは、ネイティブ解像度である2560 x 1440で最も良好に動作します。最適な出力性能を得るためには、お使いのグラフィックカードが本Philipsディスプレイの最大解像度およびリフレッシュレートに対応していることを常に確認してください。

ディスプレイ入力フォーマット

	444/RGB	444/RGB
	(HDMI2.1)	(DP1.4)
2560 x 1440 @ 425Hz、10ビット (オーバークロック)	OK	OK
2560 x 1440 @ 425Hz、8ビット (オーバークロック)	OK	OK
2560 x 1440 @ 400Hz、8ビット	OK	OK
2560 x 1440 @ 400Hz、8ビット	OK	OK
最小:1920 x 1080 @ 60Hz	OK	OK

 注記

モニターが正常に動作するためには、お使いのPCのグラフィックスカードが以下をサポートしている必要があります:最大48 Gbpsの帯域幅を持つHDMI2.1 FRL (Fixed Rate Link)、Display Stream Compression (DSC) 対応のDisplayPort 1.4。表示解像度とリフレッシュレートは、コンピュータのグラフィックスカードの性能にも依存します。

7. 電源管理

VESA DPM準拠のディスプレイカードまたはソフトウェアがPCにインストールされている場合、モニターは未使用時に自動的に消費電力を削減できます。キーボード、マウス、またはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニターは自動的に「スリープ解除」されます。以下の表は、この自動省電力機能の消費電力とシグナリングを示しています：

電源管理の定義					
VESAモード	映像	H-sync	V-sync	消費電力	LEDカラー
動作中	ON	はい	はい	25.5 W (標準値) 58.5 W (最大)	白
スリープ (スタンバイ モード)	OFF	いいえ	いいえ	0.5 W	白 (点減)
オフモード	OFF	-	-	0.3 W	OFF

本モニターの消費電力を測定するには、以下の設定を使用します。

- ・ ネイティブ解像度:2560 x 1440
- ・ コントラスト:50%
- ・ 輝度:70%
- ・ 色温度:6500K (全白パターン時)

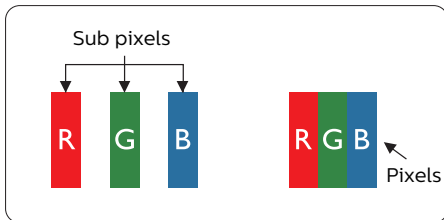
 注意

本データは予告なく変更されることがあります。

8. カスタマーサポートおよび保証

8.1 フィリップスフラットパネルモニター 픽セル欠陥に関する方針

フィリップスは、最高品質の製品を提供することに尽力しています。当社は業界で最も先進的な製造工程の一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。ただし、フラットパネルモニターに使用されているTFTモニターパネルにおいて、픽セルまたはサブ픽セルの欠陥が発生することは避けられない場合があります。いかなるメーカーも、すべてのパネルに픽セル欠陥がないことを保証することはできませんが、フィリップスは、許容範囲を超える数の欠陥があるモニターについては、保証期間内に修理または交換を行うことを保証します。本告知では、픽セル欠陥の種類を説明し、種類ごとに許容される欠陥レベルを定義しています。保証に基づく修理または交換を受けるためには、TFTモニターパネル上の픽セル欠陥の数が、これらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニター上のサブ픽セルの欠陥率が0.0004%を超えてはなりません。さらに、フィリップスは、他のものよりも目立ちやすい特定のタイプまたは組み合わせの픽セル欠陥に対し、より厳しい品質基準を設定しています。本方針は世界中で適用されます。



픽セルとサブ픽셀

픽セル（画素）は、赤、緑、青の原色を持つ3つのサブ픽セルで構成されています。多数の픽セルが集まることで画

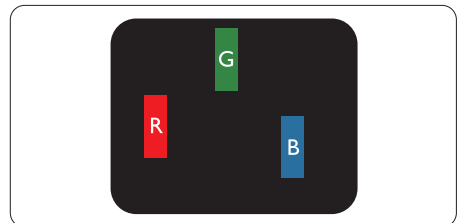
像が形成されます。ある픽セルのすべてのサブ픽セルが点灯している場合、3色のサブ픽セルが組み合わさり、単一の白い픽セルとして認識されます。すべてのサブ픽セルが消灯している場合、3色のサブ픽セルが組み合わさり、単一の黒い픽セルとして認識されます。点灯状態と消灯状態のサブ픽セルのその他の組み合わせは、他の色の単一픽セルとして認識されます。

픽セル欠陥の種類

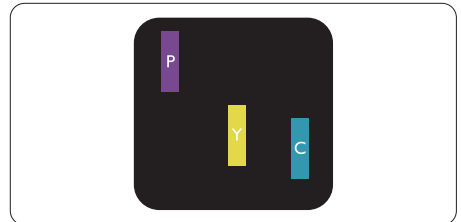
픽セルおよびサブ픽セルの欠陥は、画面上にさまざまな形態で現れます。픽セル欠陥は大きく2つのカテゴリに分類され、各カテゴリ内にはさらに数種類のサブ픽セル欠陥が存在します。

輝点欠陥

輝点欠陥は、常に点灯（オン）状態にある픽セルまたはサブ픽セルとして現れます。すなわち、輝点とは、モニターが暗い画面を表示している際に画面上で目立つサブ픽セルを指します。輝点欠陥には以下の3つの種類があります：点灯している赤、緑、または青のサブ픽セルが1つ存在するもの。

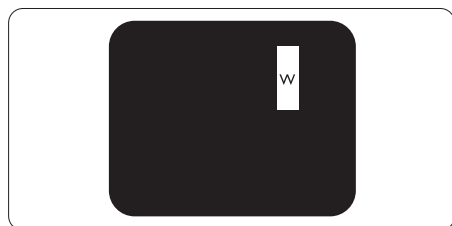


赤、緑、または青のサブ픽セルが1つ点灯している状態。



隣接する2つの点灯したサブ픽セル：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン（水色）



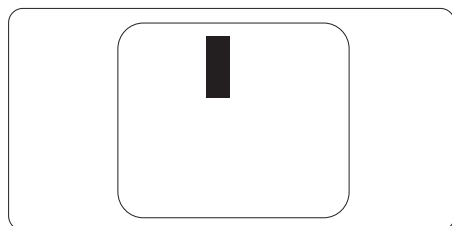
隣接する3つの点灯したサブピクセル（1つの白ピクセル）。

⊖ 注意

赤または明るい青色のドットは、周囲のドットよりも50%以上明るくしなければならず、明るい緑色のドットは周囲のドットよりも30%明るくなっています。

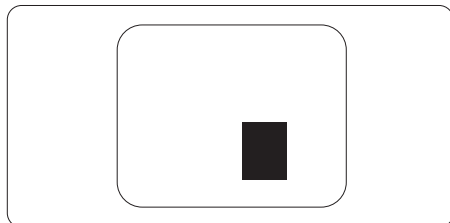
黒ドット欠陥

黒ドット欠陥は、常に暗い、または「オフ」の状態にあるピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗いドットとは、モニターが明るいパターンを表示しているときに画面で目立つサブピクセルのことです。以下は黒ドット欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接性

同じ種類のピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近い場合、より目立つ可能性があるため、フィリップスではピクセル欠陥の近接性に関する許容範囲も指定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥による修理または交換の対象となるには、フィリップスのフラットパネルモニターに搭載されているTFTモニターパネルが、以下の表に記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥を有している必要があります。

輝点欠陥	許容レベル
1つの点灯サブピクセル	2
隣接する2つの点灯サブピクセル	1
隣接する3つの点灯サブピクセル（1つの白色ピクセル）	0
2つの輝点欠陥間の距離*	>15mm
全種類の輝点欠陥の合計数	2
黒点欠陥	許容レベル
1つの消灯サブピクセル	3個以下
隣接する2つの消灯サブピクセル	2個以下
隣接する3つの消灯サブピクセル	0
2つの黒点欠陥間の距離*	>15mm
全種類の黒点欠陥の合計数	3個以下
ドット欠陥の総数	許容レベル
全種類の輝点または黒点欠陥の合計数	5個以下

⊖ 注意

隣接する1つまたは2つのサブピクセル欠陥＝1ドット欠陥

8.2 カスタマーケアおよび保証

お客様の地域で適用される保証範囲の詳細および追加サポートのご利用条件につきましては、www.philips.com/support をご覧いただくか、お近くのフィリップス カスタマーケア センターまでお問い合わせください。

標準保証期間の延長をご希望の場合は、認定サービスセンターにて「保証外サービスパッケージ」をご利用いただけます。

保証期間の詳細については、「重要情報マニュアル」内の保証規定をご参照ください。

本サービスをご利用になる場合は、製品ご購入日より30暦日以内に必ずサービスをご購入ください。延長保証期間中は、引き取り・修理・返送のサービスが含まれますが、発生するすべての費用はお客様のご負担となります。

認定サービスパートナーが、ご加入いただいた延長保証パッケージに基づき必要な修理を実施できない場合は、可能な範囲で、ご加入期間満了まで代替案をご提案いたします。

詳細については、フィリップスのお客様サービス担当者または最寄りのコンタクトセンター（消費者ケア番号）にお問い合わせください。

以下にフィリップスのお客様ケアセンターの番号を記載しています。

• 地域の標準保証期間	• 延長保証期間	• 合計保証期間
• 地域によって異なります	• + 1年	• 地域の標準保証期間 +1
	• + 2年	• 地域の標準保証期間 +2
	• + 3年	• 地域の標準保証期間 +3

**購入証明書および延長保証購入証明書が必要です。

注意

各地域のサービスホットラインについては、フィリップスのウェブサイトのサポートページで入手可能な重要情報マニュアルをご参照ください。

9. トラブルシューティング & よくある質問

9.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザー自身で対処可能なトラブルについて解説しています。記載された対策を試しても問題が解消しない場合は、フィリップスのお客さまサポート窓口までお問い合わせください。

1 よくあるトラブル

映像が表示されない(電源LEDが点灯しない)

- 電源コードがコンセントおよびモニターの背面に確実に接続されていることを確認してください。
- まず、モニター背面の電源ボタンがOFFの位置にあることを確認してから、ONの位置に切り替えてください。

映像が表示されない(電源LEDが白く点灯している)

- コンピューターの電源が入っていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
- モニターケーブルの接続端子にピンの曲がりがないか確認してください。曲がっている場合は、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省電力機能が作動している可能性があります。画面には以下のように表示されます

Check cable connection

- モニターケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。(「クイックスタートガイド」も併せてご参照ください)。
- モニターケーブルの端子にピンの曲がりがないか確認してください。

- コンピューターの電源が入っていることを確認してください。

AUTOボタンが動作しない

- 自動調整機能はVGAアナログモードでのみ使用可能です。調整結果が期待通りにならない場合は、OSDメニューから手動で設定を行ってください。

注意

DVI-Digitalモードでは、オート機能は不要なため使用できません。

煙や火花の目視可能な兆候

- トラブルシューティング手順を行わないでください
- 安全のため、直ちにモニターを主電源から切り離してください
- 直ちにフィリップスのお客さまサポート窓口までご連絡ください。

2 画像に関する問題

画像が中央に位置していない

- OSDメインコントロールの「Auto」機能を使用して、画像の位置を調整してください。
- OSDメインコントロールのセットアップにあるフェーズ/クロックを使用して、画像の位置を調整してください。この設定はVGAモードでのみ有効です。

画面上で画像が揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックボードまたはPCに確実に接続されていることを確認してください。

垂直方向のちらつきが発生する



- OSDメインコントロールの「Auto」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールのセットアップにあるフェーズ/クロックを使用して、垂直方向の縞模様を除去してください。この設定はVGAモードでのみ有効です。

水平方向のちらつきが発生する



- OSDメインコントロールの「Auto」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールのセットアップにあるフェーズ/クロックを使用して、垂直方向の縞模様を除去してください。この設定はVGAモードでのみ有効です。

画像がぼやけている、不鮮明である、または暗すぎる

- オン・スクリーン・ディスプレイ (OSD) を使用して、コントラストと明るさを調整してください。

電源をオフにした後でも、「残像」「焼き付き」または「ゴーストイメージ」が残ることがあります。

- 静止画や固定画像を長時間にわたり連続して表示すると、画面に「焼き付き」(別名「残像」または「ゴーストイメージ」)が生じる場合があります。「焼き付き」「残像」または「ゴーストイメージ」は、LCDパネル技術において周知の現象です。多くの場合、電源をオフにすると、これらの現象は時間の経過とともに徐々に消失します。
- オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにて、スクリーンセーバーおよびピクセルシフト機能を常に有効に設定してください。詳細については、「画面のメンテナンス」に関する第8章をご参照ください。
- スクリーンセーバーの有効化、または定期的な画面更新アプリケーションの使用を行わない場合、消去できず修理も不可能な重度の「焼き付き」「残像」または「ゴーストイメージ」が生じる可能性があります。前述の損傷は、製品保証の対象外となります。

画像が歪んで表示される、あるいは文字がかすんだりぼやけたりする場合があります。

- PCのディスプレイ解像度を、モニター推奨のネイティブ解像度に設定してください。

画面に緑、赤、青、黒、白のドットが表示されることがあります

- これらのドットは、現在の技術で使用されている液晶パネルの正常な特性です。詳細については、ピクセルポリシーをご参照ください。

* 「電源オン」インジケータが明るすぎて気になる

- OSDメインコントロールの「電源LED設定」を使用して、「電源オン」インジケータの明るさを調整できます。

さらにサポートが必要な場合は、「重要情報」マニュアルに記載されているサービス連絡先をご確認の上、フィリップスのお客サポート窓口までお問い合わせください。

* 機能はディスプレイモデルによって異なります。

9.2 よくある質問 (FAQ)

Q1: モニターを設置した際、画面に「このビデオモードを表示できません」と表示される場合はどうすればよいですか？

回答: モニターの推奨解像度は2560 x 1440です。

- すべてのケーブルを取り外し、以前使用していたモニターにPCを接続してください。
- Windowsのスタートメニューから[設定]または[コントロールパネル]を選択します。コントロールパネルウィンドウで[ディスプレイ]アイコンを選択し、ディスプレイのプロパティ画面で[設定]タブをクリックします。[設定]タブ内の「デスクトップの領域」ボックスで、スライダーを2560 x 1440ピクセルに合わせてください。
- 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定してから、「OK」をクリックします。
- コンピューターを再起動し、手順2と3を繰り返して、PCの解像度が2560 x 1440に設定されていることを確認します。
- コンピューターの電源を切り、旧モニターを取り外し、Philips LCDモニターを接続します。
- モニターの電源を入れ、続いてPCの電源を入れます。

Q2: LCDモニターで推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

Ans.: LCDモニターで推奨されるリフレッシュレートは60 Hzです。画面に乱れが生じた場合は、75 Hzに設定することで乱れが解消されるかご確認ください。

Q3: .inf ファイルと .icm ファイルとは何ですか？ドライバー(.inf および .icm ファイル)をインストールするにはどうすればよいですか？

Ans.: これらはモニター用のドライバーファイルです。モニターを初めてインストールする際、コンピューターからモニ

タードライバー(.infおよび.icmファイル)の入力を求められる場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従って操作すると、モニタードライバー(.infおよび.icmファイル)が自動的にインストールされます。

Q4: 解像度を調整するにはどうすればよいですか？

Ans.: 利用可能な解像度は、ビデオカード(グラフィックドライバー)とモニターによって決まります。Windows®コントロールパネルの「ディスプレイのプロパティ」で、ご希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを使用してモニターの調整を行っている最中に、操作がわからなくなった場合はどうすればよいですか？

Ans.: ➡ ボタンを押し、[Setup]を選択します。続いて↓ ボタンを押し、[Reset]を選択すると、すべての工場出荷時設定に戻すことができます。

Q6: LCD画面は傷に強いでしょうか？

Ans.: 一般的に、パネル表面に過度の衝撃を加えず、鋭利なものや硬いものから保護することを推奨します。モニターを取り扱う際は、パネル表面に圧力や力をかけないようにご注意ください。これらの行為は、保証条件に影響を与える可能性があります。

Q7: LCD表面をどのように清掃すればよいですか？

回答: 通常の清掃には、清潔で柔らかな布をご使用ください。念入りの清掃には、イソプロピルアルコールをご使用ください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの他の溶剤は使用しないでください。

Q8: モニターのカラー設定を変更できますか？

回答: はい、以下の手順に従ってOSDコントロールにてカラー設定を変更できます。

- ➡ ボタンを押してOSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを表示します
- [SmartImage] を選択し、↓ ボタンを押し、次に ➡ ボタンを押して[色温度] オプションを選択し、その後 ➡ ボタンを押してカラー設定画面に入ります。以下のように8つの設定があります。
 1. 色温度：設定は以下の通りです。ネイティブ、プリセット、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、および11500K。5000K付近の設定ではパネルは「暖かく、赤みがかった白色の色調」になり、11500Kの温度では「冷たく、青みがかった白色の色調」になります。
 2. sRGB：これは、異なるデバイス（デジタルカメラ、モニター、プリンター、スキャナーなど）間で色を正しく交換するための標準設定です。
 3. ユーザー定義：ユーザーは、赤、緑、青の色を調整して、好みのR.G.B.設定を選択できます。

ⓘ 注意

物体が加熱されている間に放射される光の色の測定値です。この測定値は絶対温度（ケルビン度）で表されます。2004Kのような低いケルビン温度は赤色、9300Kのような高い温度は青色です。中性の温度は白色で、6504Kです。

Q9: LCDモニターを任意のPC、ワークステーション、またはMacに接続できますか？

回答: はい。すべてのPhilips LCDモニターは、標準的なPC、Mac、およびワークステーションと完全に互換性があります。モニターをMacシステムに接続するには、ケーブルアダプターが必要になる場合があります。詳細については、Philipsの販売担当者にお問い合わせください。

Q10: Philips LCDモニターはプラグアンドプレイに対応していますか？

回答: はい、本モニターはWindows 11/10 およびMac OSXとのプラグアンドプレイ互換性があります。

Q11: LCDパネルにおける画像の焼き付き、イメージバーンイン、残像、またはゴーストイメージとは何ですか？

回答: 静止画や静的な画像を長時間継続して表示すると、画面に「焼き付き」（別名「残像」または「ゴーストイメージ」）が発生する可能性があります。「焼き付き」「残像」または「ゴーストイメージ」は、LCDパネル技術においてよく知られた現象です。必ずオン・スクリーン・ディスプレイ (OSD) メニューからスクリーンセーバーとピクセルオービティング機能を有効にしてください。詳細については、第8章「画面メンテナンス」をご参照ください。

⚠ 警告

スクリーンセーバーや定期的な画面リフレッシュアプリケーションを有効にしなかった場合、消えずに修理も不可能な重度の「焼き付き」「残像」または「ゴーストイメージ」の症状が生じる可能性があります。上記の損傷は保証の対象外となります。

Q12: ディスプレイのテキストが鮮明に表示されず、文字がギザギザに見えるのはなぜですか？

回答: お使いのLCDモニターは、ネイティブ解像度の2560 x 1440で最適に動作します。最高の表示品質を得るには、この解像度をご使用ください。

Q13: ホットキーのロックおよびロック解除を行う方法を教えてください。

回答: ホットキーをロックまたはロック解除するには、↓を10秒間押し続けてください。操作すると、以下のイラストのように「注意」メッセージがポップアップ表示され、ロック状態が示されます。

Monitor controls unlocked

Monitor controls locked

Q14: EDFUで言及されている重要情報マニュアルはどこにありますか？

回答: 重要情報マニュアルは、Philips公式Webサイトのサポートページからダウンロードいただけます。

9.3 マルチビューに関するFAQ

Q1: PIP(ピクチャー・イン・ピクチャー)のサブウィンドウを拡大することはできますか？

回答: はい、[小]、[中]、[大]の3つのサイズから選択できます。➡ ボタンを押して OSD メニューを表示し、[PIP / PBP] メインメニュー内の [PIP サイズ] 項目からお好みのサイズを選択してください。

Q2: 映像とは独立して音声を聴くにはどうすればよいですか？

回答: 通常、音声ソースはメインの画像ソースにリンクされています。音声ソースの入力を変更したい場合は、OSD メニューで ➡ Enter キーを押してください。[オーディオ] メインメニューから、お好みの [音声ソース] オプションを選択します。

次回ディスプレイの電源を入れたとき、ディスプレイはデフォルトで前回選択した音声ソースを選択することに注意してください。再度変更したい場合は、上記の手順に従って新しい希望する音声ソースを選択する必要があり、それが「デフォルト」モードになります。

Q3: PIP/PBP を有効にしたときにサブウィンドウがちらつくのはなぜですか？

回答: これはサブウィンドウのビデオソースがインターレースタイミング (i-timing) であるためです。サブウィンドウの信号ソースをプログレッシブタイミング (P-timing) に変更してください。



2026 © TOP Victory Investments Ltd. All rights reserved.

本製品はTop Victory Investments Ltd.により製造され、同社の責任の下で販売されています。また、Top Victory Investments Ltd.が本製品の保証者となります。PhilipsおよびPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

仕様は予告なく変更されることがあります。